

(特非) Little Bees International

国連生物多様性の10年・愛知目標(1・2・5・14・15)の達成を目指したナイロビ川流域の河川敷及びコロゴッチョスラムを中心にした生物多様性保全のための総合環境保全活動(ケニア共和国)

ひろげる助成

1年目

実践

植樹した苗木 1,200本

ナイロビ川流域の河川敷の緑化率 10%増加

今年度計画の達成度 80%

目標達成度 30%



ナイロビ川河川敷での植樹活動

活動内容と成果

●ナイロビ川河川敷の生態系の保全と回復、グリーンベルト活動(植樹約1,200本。二酸化炭素吸収量約1.9t向上) ●貧困層及び弱者のニーズを考慮した生物多様性促進(養蜂・ノウサギの育成事業、リサイクル事業) ●“Mottainai”環境セミナー・環境教育(住民参加延べ600人以上。リソースマッピング。コロゴッチョ生物多様性ロードマップ策定) ●廃棄物回収活動(プラスチックの分別。ごみの総量10%以上減少) ●国際的議論(COP14 生物多様性国際自治体会議。第4回国連環境総会)



コロゴッチョスラムのグリーンベルト

課題

都市比較レポートの環境分野ワーストのナイロビのゴミ捨て場から派生したコロゴッチョスラム及びナイロビ川は環境劣化が著しく、社会・環境的脆弱性は大きな課題である。

目標

国連生物多様性の10年・愛知目標の達成を目指し、特に貧困層及び弱者のニーズを考慮した健康、生活、福利に貢献できる地域の生物多様性の保全と回復の実現を目指す。



今後の展望

行政や環境NPOとのパートナーシップ構築により、地域の生物多様性ロードマップ策定やグリーンベルト、リサイクルの促進等成果も着実にあがっている。活動成果の持続により、ナイロビの環境先進モデルを目指す。

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

せっかく植樹した苗木が盗難、ゴート(山羊)による捕食、雨季のナイロビ川の氾濫等により被害を受けることが多かった。

■工夫した点

行政とのパートナーシップの確立により植樹した苗木の保護が地域住民の方たちに呼びかけられ安定した活動の実施につながった。

| 活動地域 |  ケニア

〒116-0014
東京都荒川区東日暮里6-40-22
電話：03-3805-5548
E-mail：littlebees@littlebeesinternational.org
<https://www.littlebeesinternational.org/>

